

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	起業・創業の支援			総合計画コード	562
部名	市民環境部	主管課名	産業振興課	主管課部課コード	030200
関連部課名	—				

1. 施策概要

めざす目的成果	ビジネスに関する情報を発信、資料を収集し及び提供を行い、市内で起業を目指す方等を支援することにより、市内の産業の活性化や雇用の拡大が図られている。					
施策概要	<ul style="list-style-type: none"> ・起業に係るセミナーや専門家による相談事業の実施、また、起業をする方に向けた融資制度を通じて起業・創業に対して総合的な支援を行う。 ・ビジネス支援サービス事業として、仕事や雇用に関する情報や資料を提供する。 					
個別計画 関連計画	計画名称		計画期間	H	年度 ~ H	年度
				H	年度 ~ H	年度
				H	年度 ~ H	年度

2. 実施結果

H28年度の 施策の実施内容	起業家相談事業については、相談件数28件、起業支援セミナー事業についてはセミナーを3回実施し、計40名の参加者があった。					
H28年度の 基本概念(コンセプト)の実施内容	安全・安心なまち	起業を望む相談者に対し、相談事業やセミナーを実施し、支援に努めた。				
	子育てがしやすいまち	小さなお子さんを抱え就労を希望する方に対し、内職相談を実施した。				
	つながりのある元気なまち	商工会や金融機関等と連携し、起業を目指す方等の育成、支援に努めた。				
	自然・環境に恵まれたまち	産業文化センターの施設管理において、省エネルギーを意識し運用を行った。				
総コスト (事業費+人件費)	単位:千円 (決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		3,707	—	—	—	—

指標名 (説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標 H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 支援により起業した件数 (累計)	件	80	105	130	157	177
		(説明) 起業相談、起業セミナーを通じて実際に起業に至った件数	64	—	—	—
②	(説明)					
			—	—	—	—

3. 施策の分析

達成度 (目標の達成状況はどうか)	<input type="radio"/> A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) <input type="radio"/> D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) <input type="radio"/> B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) <input type="radio"/> E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) <input checked="" type="radio"/> C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)
	(説明) 目標は達成しなかったが、相談やセミナー終了後のアンケート結果からも必要性の高い施策であり、引き続き必要な支援を行う。
必要性 (ニーズは今後どう変化するか)	<input type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある <input type="radio"/> D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある <input checked="" type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある <input type="radio"/> E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある <input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない
	(説明) 起業・創業に対する市民ニーズは相談件数やセミナー参加者からも考えられるように重要性は高い。引き続き企業を希望する方、起業間もない方への支援を行う必要がある。
施策を進める上での問題点・課題	(説明) 起業家育成相談や起業家育成支援セミナーなどを引き続き実施し、起業や創業を望む市民への参加が効果的に図られていくような周知、PR方法を工夫する必要がある。

4. 今後の展開方針[部としての判断]

施策の方向性	[複数選択可] <input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 内容の見直し					
	(説明) ・創業事業支援計画に基づき、商工会や金融機関等と連携を図っていく。 ・起業に係る相談事業、セミナーを継続して行う。 ・起業家向け融資制度及び融資に係る利子の補給事業を行う。 ・融資制度利用者に対する債務不履行に係る損失補償事務を行う。 ・仕事や雇用に係る情報提供支援を行う。(ビジネス支援サービス事業)					
行政と市民の役割分担	<input checked="" type="radio"/> I 行政の関与(役割)を拡大 <input type="radio"/> II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 <input type="radio"/> III 市民の関与(役割)を拡大					
	(説明) 起業を希望する方や起業して間もない方の意見を尊重しながら、引き続き起業知識への助言や資金の調達方法など、起業及び創業への支援を行っていく。					
施策を構成する事務事業の次年度の方向性	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性
		H27決算	H28決算見込			
	1 商工会支援事業	—	—	4	4	現状のまま
	2 起業家育成支援事業	3,540	3,707	4	4	現状のまま
	3					
	4					
	5					
	計 (単位:千円)	3,540	3,707	—	—	—
	<input type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載					
審議会等の第三者機関の評価(意見)	【商工会】市と連携を密にすることが重要である。					
部長の意見	商工会や金融機関と連携し、起業や創業を目指す市民への支援体制に努めるとともに、図書館北朝霞分館のビジネス支援コーナーを有効に活用する。また、起業支援セミナーや起業家育成相談については、市民が相談しやすい環境づくりに努め、より充実した相談体制の構築を図る。					